



自治労連 四国ブロック協議会 香川県事務所ニュース

〒760-0068 高松市松島町1丁目17-10
瀬戸内ビル2F
Tel.087-833-7501 Fax.087-833-7533
E-mail:koumuippan@festa.ocn.ne.jp
http://www5.ocn.ne.jp/~koumu/

組合員のみなさん
あけましておめでとうございます

昨年は皮肉にも新自由主義的経済社会構築の成功が、あらゆる格差の拡大、貧困、持続不可能社会が表面化しました。8月の総選挙で都市や地方の主権者は、生活実感から日本的判断で政権交代を選択しました。

不透明な新しいページとなった現政権社会で、私たちの公務職場から「モノからヒトへ」の改革の流れを本流にするために、建設的施策への提言運動をすすめていきましょう。「住民のために仕事をしたい」を職場で話しかけ合って、はげまし合って、香川県事務所に多数の声を集結しましょう。そして、みんなで組織戦略を練り上げて、自治体労働者の要求と地域の要請を統一して実現をめざす自治労連運動を前にすすめていきましょう。



さぬき市民病院職労臨時大会開く

12月22日18時より職員食堂にて、前回大会（08年8月21日）からの取組みの経過報告を行い、来年4月よりの地方公営企業法の全部適用移行を見据えて、運動方針の補強と組合役員の補充を決定しました。

ご来賓あいさつで米本香川県医労連委員長は、我々と地域運動で政権交代を成し、医療行政の後退の流れを止めたことに確信を持ち、地域医療の充実を図る運動と一緒に進めようと交流会への参加を訴えました。

小松執行委員長が、この間の精神病棟の閉鎖、36協定締結に係る職員代表者の選任、地方公営企業法の全部適用について病院当局との団体交渉の経過から、どのような市民病院にしていくのかの論議が不十分であったため、みんなで運動することが出来なかった。これからは病院職場の実態を明らかにして改善を図っていくために、年次休暇や残業手当の申請をみんなですすめていこうと呼びかけました。

討論では、家族の病気で年休を申請したが、公休にされた。同僚職員に迷惑がかかるので現実には年休は取れない。時間外手当も申請していない。始業前と17時15分から15分間はカットされている。など職場実態が報告され、一人では困難なこの問題こそ労働組合の出番として、みんな勇気を持って申請書に書いて、明るい職場にしていくことが、患者さんや地域住民に安心を与え、職員確保につながる。これから目に見える運動をして年度末までに開く定期大会を成功させようと思意統一しました。また、組合役員の補充議案では、この運動をすすめるにあたり、前書記長の特別執行委員選出を全会一致で採択しました。

さぬき市職員組合 定期大会開く

12月22日津田町鶴羽の「みち潮」にて組合員の6割の参加で、10年度運動方針、大会宣言を決定しました。09年度は、保育所・児童館へ定期訪問懇談を続ける活動で若干の増勢となりました。10年度は「憲法を職場に生かす運動」「市民生活を守る運動」「地域経済

を振興させる運動」「仲間を増やす運動」を中心に、職場訪問を継続し、公務の仕事のみならず、地域へ出かけて住民とともに安心・安全のまちづくり活動の一端を進めることを話し合いました。新役員はすべて留任し、運動を引き継ぐことになりました。

「自治体労働者仲間」の会 総会開く

12月19日高松市義山荘で、「香川自治体労働者仲間の会」総会を開きました。この総会はこの間実質的な活動がなかった「仲間の会」を解散して、「香川公務公共一般労働組合」へ合流することを目的として開催しました。

この総会では、久々に集まった仲間と新しく加わった仲間とが、楽しく交流することができ、新たな組合活動への確かな一歩とすることができました。総会に先立ち、田中章史（前自治労連副委員長・原水協事務局）さんの「私たちの運動が歴史を動かしてきたことを確信に、未来に向かつて」と題した有意義な講演がありました。田中さんは、14年

間にわたり自治労連本部で活躍され、香川にも何度も足を運ばれたことがある方です。

この講演の中で田中さんは、所沢市職労や埼玉県本部での経験や自治労連本部で実践したことなどを話されました。この話の中には、これからの私たちの労働組合運動にとって、参考になることがたくさんありました。

そのひとつは、清掃業務の民間委託攻撃のときには、あえて「民営化反対」を前面に出さず、一万世帯のアンケート調査や「減量リサイクル」の提言で、はねかえしたことです。また、保育園の民営化問題では、住民の願いにこたえて、朝7時から夜8時までの延長保育を組合として要求し、民営化をはねかえす力となったことなどです。

そして最近では、田中さんは日本原水協事務局で「核兵器のない世界」をめざして運動をされています。田中さんは、来年5月の「ユーク」での核不拡散条約（NTP）再検討会議へむけて、「核廃絶」の署名活動に力を合わせることを呼びかけました。また現在は、日本でも世界でも、新自由主義路線の転換、地球環境の保全、核兵器のない世界を求める大きな動きなどの「歴史的な転換期」に突入したとのことです。

そこで今こそ自治体労働者は、憲法9条、25条、そして第8章（92条〜95条）地方自治をいかして、地域の豊かな発展と地方自治を視野においた運動をおおいに進めることを最後に訴えました。田中さんの講演の後、総会では参加者全員が各職場での現状報告をしました。その中で、非正規職員の組合加入の難しさなど、具体的な事例をだしての活発な話し合いでおおいに盛り上がりしました。来年以降もこのような会を開催することを参加者皆で誓い合いました。

今後の予定

- 1月8日（金）18：30香川県労連旗開き：オークラホテル高松
- 1月9日（土）14：00第9回県事務所会議：県事務所・自治労連旗開き
- 1月15日（金）第3回組織担当中執会議：本部
- 1月16～17日（日）第22回組織集会：さいたま市
- 1月16～17日（日）13：00全労連四国地協オルグ養成講座：松山市道後やすらぎ荘
- 1月18日（月）18：00自治体キャラバン・国保学習会：栗林テ3F
- 1月23日（土）13：30香川県労連春闘討論集会・20周年記念レプション：高松セシリーホール
- 1月26日（火）自治体キャラバン10：30三木町役場13：30さぬき市長尾支所15：30東かがわ市役所
- 1月28～29日（金）13：00第40回中央委員会：京都市・京都東急ホテル
- 2月6～7日（日）第18回非正規雇用公共関係全国交流会：唐津市

